

第23回 母乳育児支援研修会 WEB連続セミナーについて（日本母乳の会）

開催日程：1シリーズ・3回

第1回は終了しております

第2回 2022年3月12日（土）13：00～17：00

各論「コロナ禍だからこそ、母乳育児支援の実践編」

第3回 2022年5月21日（土）13：00～17：00

総論「コロナ禍だからこそ、院内で母乳育児をすすめよう」

当日のライブ+アーカイブ（1週間）配信（一部配信なし）

http://www.bonyu.or.jp/index.asp?patten_cd=12&page_no=62

【プログラム】

第2回 2022年3月12日（土）13：00～17：00

各論「コロナ禍だからこそ、母乳育児支援の実践編」

13：10～14：10

①早期母子接触と出生直後からの母子同室 -病棟への導入と実践-

林 時伸(小) 日本母乳の会研修委員 北海道療育園

14：10～14：55

②母乳育児支援の実践 ～入院中から退院後のかかわり

阿部 カナエ(助) 日本母乳の会研修委員 愛媛県立中央病院

15：10～15：55

③母子の支援と補足 ～母子の環境と医学的適応をもう一度考える

永山 善久(小) 日本母乳の会研修委員 新潟市民病院

15：55～16：40

④ なぜ、妊娠中からの乳頭の手入れが重要な？ 乳頭の手入れの実際

（このパートはYouTube配信にはありません）

有道順子 日本母乳の会乳頭・乳房ケア検討会 国立病院機構岡山医療センター

16：40～17：00 質疑応答

第2回は「日本専門医機構単位産婦人科領域講習、学術集会参加」の単位を取得できますので、産婦人科医の方は会員番号、氏名、所属を記載してください。

第3回 2022年5月21日（土）13：00～17：00

総論「コロナ禍だからこそ、院内で母乳育児をすすめよう」

13：10～14：00

①新型コロナウイルス感染症の陽性妊産褥婦への母乳育児支援の実際(2施設)

実際にコロナ対応を経験した BFH 施設から-実践してわかった母乳育児の重要性

14：00～14：45

②コロナ禍でも重要なハイリスク母子への支援

田中 久美(助) 日本母乳の会研修委員 国立病院機構小倉医療センター

14：55～15：55

③「WHO・ユニセフの母乳育児成功のための10ヵ条改訂2018」と

母乳育児の意味「人を育てる母乳育児」

吉永 宗義(小) 日本母乳の会研修委員 純真学園大学看護学科

16：00～16：45

③院内で母乳育児をすすめるには-病棟・病院・地域で取り組む母乳育児支援

桑間 直志(産) 日本母乳の会研修委員 富山赤十字病院

16：45～17：00 質疑応答

〈申し込み方法〉

インターネットからは <https://peatix.com/event/3130896/view>

FAXでお申し込みは FAX 03-5318-7384

一般社団法人 日本母乳の会 moushikomi@bonyu.or.jp

165-0026 東京都中野区新井 3-9-4 TEL 03-5318-7383

研修費：3回すべて受講 会員 10,000円 未会員 12,000円

1回のみ受講 会員 4,000円 未会員 5,000円

(インターネット申込の場合は手数料 +300円)